



かていほうもん 家庭訪問 あいがとうございました

5月7日(火)、9日(木)、10日(金)、13日(月)に、家庭訪問を実施しました。今回の家庭訪問では10分程度の短い時間での訪問となりましたが、お家でのお子さんの様子や保護者のみなさまの思いを聞かせていただくなど有意義なお話ができたと各担任から聞きました。これらの内容は今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

また、今後とも何かございましたら、担任に気軽に相談いただければと思います。

こうつうあんぜんきょうしつ ねんせい 交通安全教室(1年生)

5月15日(水)、1年生を対象に四日市市交通安全協議会から交通安全教育指導員の「とみまつ隊」の方々を講師としてお招きし、交通安全教室を行いました。

今回は、「安全な道路の歩き方」をテーマにご指導いただきました。最初に「けんちゃん」が登場し、腹話術を用いて、「とみまつ隊」の名前の由来にもなっている道路を渡るときに大切なこと、と(止まる)・み(見る)・まつ(待つ)を教えていただきました。さらに、交通安全の「は・ひ・ふ・へ・ほ」である、「**は**しらない、**ひ**ろがらない、**ふ**ざけない、**へ**いのかげはこわい、**ほ**どうをあるく」を教えていただき、子どもたちは声を合わせて確認していました。



そして実際の場面を想定し、校区内の通学路の写真が提示され、危険個所での正しい行動の仕方をくわしく教えてもらいました。その後、体育館に作られた横断歩道を二人一組で実際に横断し、「と・み・まつ」を確認しました。どの子も「右・左・右」と車が来ないかをよく見て確認し、手を挙げて横断歩道を安全に渡ることができました。最後に自転車に乗るときはヘルメットをかぶることを教えてもらいました。1年生は入学して

1か月余りが経過し、学校への登下校にも慣れてきたところですが、これを機会に、より安全に道路を歩くことができる1年生になってくれることと思います。

学校では今回の交通安全教室をはじめ様々な機会を通じて、子どもたちに交通ルールを守ることの大切さなど交通安全について指導しています。ご家庭でも、普段からお子さまに交通安全についてお声かけをいただいているとは思いますが、今一度、ご指導いただきますようお願いいたします。